

楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.76

日時	2014年2月5日
行脚先	国府山城
住所	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿(播磨国)
行事名	

特徴

国府山城(別名:妻鹿城・功山城)は、市川左岸の甲山にある山城です。初代城主は、薩摩氏長の子孫である妻鹿孫三郎長宗といわれています。長宗は元弘の戦い(1330年～)で赤松円心に属して功を立て、その功によって妻鹿地方を領有し、甲山に城を築いたといわれています。その後、黒田官兵衛の父・黒田職隆が、天正元年(1573年)に姫路城から国府山城に移り居城としました。天正8年(1580年)、三木城主別所長治を滅ぼした豊臣秀吉は三木城を居城としました。これに対し黒田官兵衛は、三木城が戦略的に不備であることを進言し、自らの居城である姫路城を秀吉に譲り、国府山城に移りました。天正13年(1585年)黒田職隆が没した後、廃城となりました。

黒田官兵衛との関わり

天正元年(1573年)、黒田官兵衛の父・黒田職隆が居城としました。天正8年(1580年)には、豊臣秀吉に姫路城を譲った黒田官兵衛も居城したといわれています。

記録

